

よりよい保育・教育環境の充実へ 協議をスタート

市立 保育園 幼稚園 のあり方検討委員会

園 福祉児童課(保育園・認定こども園) ☎87-0777 教育委員会事務局(幼稚園) ☎88-8111

市内に3園ある市立保育園と幼稚園のあり方検討委員会が6月16日に開催され、市長および教育長が両委員会に対し今後の市立保育園・幼稚園の方向性について諮問を行い、園を取り巻く現状と課題について整理しました。両委員会は、学識経験者や地域、園長会、保護者会などの代表で構成されており、今後の市立保育園・幼稚園の方向性について協議を重ねていきます。

現状1 少子化の進行

市内出生数の推移

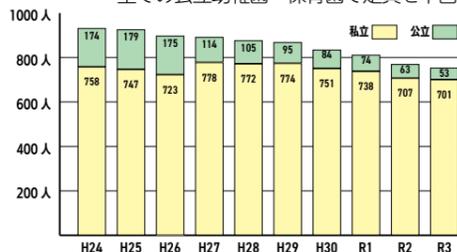
年間出生者数が10年間で約70名減少しています。



現状2 園児数の減少

市内園児数の推移

全ての公立幼稚園・保育園で定員を下回っています。



課題

少子化が進む現状において、未来を担う子どもたちによりよい保育・教育環境を与えていくための方向性を早急に検討する必要があります

解決をめざして 市立保育園・幼稚園のあり方検討委員会を設置

市立保育園検討委員会



委員長
ますだ つばさ
増田 翼 氏
仁愛女子短期大学
准教授

少子化の中、子どもの数を考えながら、勝山市の教育・保育を一人ひとりの立場で考え、今後のあり方について考えていきたいです。

委員構成

学識経験者、区長連合会・民生委員児童委員協議会・保育園および認定こども園・保育園の保護者団体の代表など

市立幼稚園検討委員会



委員長
まつかわ けいこ
松川 恵子 氏
仁愛女子短期大学
教授

勝山市の厳しい状況に身が引き締まる思いですが、あり方検討委員会では子どもを中心としたあり方という所をブレずに考えていきたいです。

委員構成

学識経験者、区長連合会・民生委員児童委員協議会・幼稚園の保護者団体の代表、総合行政審議会委員、社会教育委員など

勝山市立中学校再編準備委員会

新中学校の具体的な姿を検討開始

多くの有識者・関係者で組織する準備委員会では、各分野ごとに専門部会を設置し様々な事項について協議・検討しています。また、専門部会とは別に、ワーキングチームも設け、教育現場の率直な意見を反映することに努めています。

準備委員会委員長

総務部会長、学校運営部会長兼務



みたま あきら
三田村 彰 氏
(福井大学大学院
学長補佐 特任教授)

勝山市の新しい中学校を考える時、勝山市出身の教育者「木下竹次」の言葉を思い出します。「児童たちが身の回りから出発して、様々なことに疑問を持ち、自分たちの力で実験し、図書で確かめていく過程で、児童相互の教え合い、学び合いができる」こんな学校をめざして私は議論に参加しています。

施設整備部会長



にしもと まさと
西本 雅人 氏
(福井大学学術研究院 工学系部門 講師)

同じ敷地内に中学校・高校が整備されるという県内初のプロジェクトを責任持って務めさせていただきます。みなさんの声を大切にしながら、勝山市らしい中高連携の形を新校舎として実現していきたいと思っています。

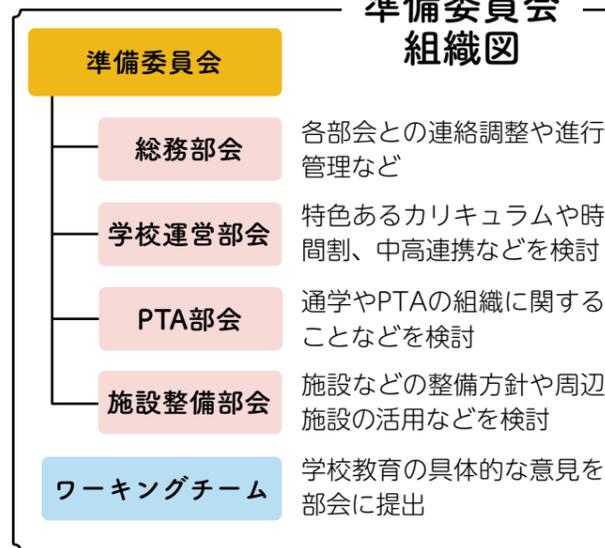
PTA部会長

PTA部会では、現在スクールバスの運行について、安全性・利便性に十分配慮しながら、協議を進めています。また、バス以外の事案についても、保護者の皆さんから幅広い意見を集約していきたいと思っています。



きのした かつのり
木下 克剛 氏
(勝山高校同窓会会長)

準備委員会組織図



中学校再編"市民説明会"を開催します

準備委員会で協議された内容を説明する市民説明会を開催します。ご都合の良い会場にお越しください。

公式Youtube
チャンネルで
ライブ配信します



7月30日(土) 午後1時30分～
市民交流センター
31日(日) 午前10時～
市民会館

8月 3日(水) 午後7時～
教育会館ホール
7日(日) 午前10時～
勝山北部中学校